



いまべつ

No.205

9月定例会

令和2年11月5日発行

議会だより



青森地域広域消防事務組合中央消防署今別分署10月15日開署式

第460回定例会／第461回臨時会】

令和元年度一般会計特別会計歳入・歳出決算報告 2

令和2年度一般会計特別会計補正予算 他

【一般質問】

6人の議員が質問 5

【議員活動】

産業建設常任委員会 11

県新人議員研修会

避難所における感染症防止実証検証

『議会の動き』

7～10月の議会の動き 14

編集後記



第460回定例会が令和2年9月14日招集され、4日間の会期で開催されました。

提案された議案は、元年度決算認定7件、条例2件、令和2年度補正予算7件、人事1件、議員提出議案1件、その他1件、あわせて19議案で、条例1件が否決、それ以外は原案どおり認定・可決・同意し、閉会しました。

第460回 9月定例会



令和2年7月20日から31日にかけて、監査委員により令和元年度今別町各会計決算及び基金運用状況についての審査が行われた結果、計数等は証書類及び出納簿と符合し正確で、その執行状況についても適正であることが認められた。

令和元年度一般会計・特別会計決算を認定

平成元年度 会計別の決算額

（単位：千円）

一般会計	歳入	3,274,866
	歳出	2,977,766
国保（事業）特別会計	歳入	383,608
	歳出	354,808
国保（診療所）特別会計	歳入	130,533
	歳出	122,406
後期高齢者医療特別会計	歳入	47,507
	歳出	47,505
介護（保険）特別会計	歳入	517,666
	歳出	510,165
介護（サービス）特別会計	歳入	23,655
	歳出	18,949
簡易水道事業特別会計	歳入	101,092
	歳出	98,327

条例関係

○今別町手数料条例の一部を改正する条例について

個人番号カード等省令の改正に伴い、今別町手数料条例の一部を改正するためのもの。

概要（個人番号カード）…マイナンバーの「通知カード」が廃止されたため、今までの通知カードの再交付に500円かかるという項目がなくなりました。代わりに、電子証明書の再交付手数料が1件につき200円という一文が追加されます。マイナンバーカードは3年で有効期限が切れ、更新が必要になります。更新のため手数料はかかります。

概要（福祉乗車証）…今まで満70歳以上の方、障がい者の方などが、町の巡回バス・青森市営バス運賃無料となる「福祉乗車証」の発行手数料は1,000円でしたが、この改正により無料となります。

○今別町監査委員設置条例の一部を改正する条例について

↓**否決**

地方自治法の改正を受けて、今別町監査委員の選任について優れた識見を有する者を、広く民間の中から選任するためのもの。

概要…平成29年6月の地方自治法改正で、各地方自治体の監査委員を議員から選出しないことが可能となったため、議員からは選出せず、民間から広く識見を有する者を選ぶという観点から提案されました。

【反対】 3人

▼地方自治体において、公正な行財政運営のために、執行機関と議会が互いを監視・抑制するという観点でも、民間、議会それぞれから選出されるべきであると考える。

▼今まで町の有識者1名、議員選出1名でやってきており、これまでどおり議員も監査に入りすべて目を通すことが望ましいと考える。

▼識者から幅広く選出という意味で、わざわざ議員を外す必要性があるのか。外すこともできるし選出することもできる、でいいのではないか。

【賛成】 3人

▼議会の監査委員は議会の総意で選出するという慣習であったが、現状そうではない。独断的な人事介入を廃し、公正さを保つ意味でも

この改正に賛成する。

▼議会からの選出は名誉職の意味合いが強く、必ずしも経験と見識のある者が選ばれるとは限らない。そういう意味からも、この改正に賛成する。

▼本当に能力のある者を選んでいたきたいので、民間から広く識見を有する者を選ぶという本案に賛成する。

可否同数のため、地方自治法第116条第1項の規定により議長裁決

↓**否決**

○町道の路線廃止について

中央団地建替新築工事に伴う町道路線を廃止するためのもの。

【廃止路線】

◆中央団地4、5、7、8、9号線

○人権擁護委員の候補者の推薦について

↓**同意**

氏名…田中 良光 氏

補正予算

○令和2年度今別町一般会計・特別会計補正予算

（単位：千円）

会 計 名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一 般 会 計	392,702	3,411,488	・赤外線サーモグラフィカメラシステム 1,430 ・低所得者介護保険料軽減繰出金 5,878 ・乳幼児・子ども医療費給付金 4,104 ・林業専用道西田浜名線測量委託料 1,591 ・鍋田関口線側溝整備工事 1,600 ・大川平保育園線排水路改修工事 1,000
国 保（事業勘定）	15,607	451,201	・一般被保険者医療給付費納付金 3,012 ・一般被保険者後期高齢者支援金 530 ・保険給付費等交付金返還金 1,727
国 保（診療施設）	8,127	141,729	・超音波装置心臓用2-5MHzセクタプローブ 583 ・予備費 1,416
後 期 高 齢 者 医 療	556	55,373	・高齢者医療制度見直し等システム改修委託料 407
介護保険（事業勘定）	12,473	537,983	・介護保険制度改正等システム改修委託料 1,859
介護保険（介護サービス事業）	4,705	23,255	・予備費 4,345
簡 易 水 道 事 業	2,765	137,668	・一般会計繰入金前年度精算分 2,765

○新型コロナウイルス感染症に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について（議員提出議案）

国に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求めるため提案するもの。

概要：国に対し、「地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること」等を含む5項目に渡る意見書を、議員連名で提出しました。

超音波装置（心臓用2-5MHz）セクタプローブって？

超音波（エコー）検査用の装置で（胎児の検査に使う場面がまず思い起こされますね）、検査の



ために入院したり、大きな機器を使うことなく簡単に検査を行うことができ、患者さんへの負担も少ないです。プローブというのは、体の検査したい箇所にあたる部分のことで、セクタプローブというのは、心臓用の小さいプローブのことです。

第461回臨時会が令和2年9月28日招集され、1日間の会期で開催されました。提案された議案は令和2年度今別町一般会計補正予算1件で、可決され閉会しました。

補正予算

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（第二次）実施事業の主なものとなります。（単位：千円）

第461回 9月臨時会

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	128,055	3,539,543	・新型コロナウイルス対策公共施設空調設備工事 28,048 ・新型コロナウイルス対策公共施設等空気清浄機購入費 19,655 ・新型コロナウイルス対策荒馬まつり支援PR映像作成配信業務委託 1,215 ・荒馬交流支援用テント外購入費 3,883 ・特産物等贈り物交付金 1,905 ・福祉バス購入費 25,180 ・イベント・災害用テント購入費 2,700 ・道の駅非常用電源工事費 2,000 ・消防費 ・防災対策車購入費 6,021 ・新型コロナウイルス対策用テント 6,545 ・小・中学校情報機器整備事業 11,429 ・学校保健特別対策事業 2,350 ・小学校普通教室等空調設備工事 2,445 ・中学校普通教室等空調設備工事 3,007

町政を問う

一般質問

9月定例会では、6人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について、町執行部の考えを問いました。その主な内容を要約してお知らせします。

福士和比古 議員



問1…買い物難民について
問2…なまわくもの営業について
問3…ラジオ放送について
問4…合同墓建設について

問1 【福士議員】

①高齢者の車を持たない人の買い物に便宜を図れないか。
②社協の車をもっと増やせないか。
③地区ごとに場所と時間を決めて対応できないか。

答弁 【町民福祉課長】

①車を持たない高齢者は、社会福祉協議会で実施している「ふれあい移送サービス」や、町の巡回バスを積極的に利用していただきたいと思います。
②社協の車を増やせないかについては、限られたスタッフで2台の車を効率よく稼働させている状況なので、現状維持で継続していきたいと考えます。
③地区ごとに時間と場所を決めての対応については、運行経路と運行時間が決まっている巡回バスの利用を積極的にお願いします。

問1再質問 【福士議員】

移送サービスを利用できなかつたり、たくさん荷物を持って巡回バスに乗ることを躊躇（ちゅうちょ）して、荷物を抱えて歩いている高齢者がけっこう見受けられる。維持費、人件費等厳しいのは理解しているが、社協の車を増やすことを再検討してもらえないか。

答弁 【町民福祉課長】

社協の車を増やすことについては、調査の上検討いたします。巡回バスについては、今定例会に提案した条例の改正により、町巡回バス及び青森市営バスが無料となる「福祉乗車証」の取得に1,000円かかっていたものが、70歳以上の方などであれば無料となりましたので、そちらを積極的に利用していただければありがたいと思います。

福祉乗車証交付手数料が無料となる対象者

●満70歳以上の方

●身体障害者手帳の交付を受けている身体障害者の方

●療育手帳の交付を受けている知的障害者の方

●精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている精神障害者の方

●上記3項目に当てはまる方を介護される方（※身体障害者については第1種）

問2 【福士議員】

①なまわくもの営業日を増やせないか。
②日用品を含めて、もう少し品数を増やせないか。
③軽トラ市は開催しないのか。

④西田、浜名、本町地区はなまわくもが充実すれば助かると思うがいかがか。

答弁 【産業観光課長】

①営業日を増やせないかについては、例年は5月初旬から11月までの、

（月）（金）の午前9時から午後2時までの営業でしたが、今年はコロナの影響で開始が1ヶ月遅れた分、12月までの営業を計画しております。
②品数を増やせないかについては、日用品の在庫の問題や、仕入れ価格の高値問題、町内の移動販売業者との兼ね合いなど多くの課題があり、現在の形態になっています。

③軽トラ市は開催しないのかについては、軽トラ市はなまわくもとは別の管轄で、町が補助金を受けて3年間試験実施してきたものです。中止になった秋まつりの代替イベントとして、10月から11月にかけて軽トラ市のな物販イベントの開催を検討しています。

④西田・浜名・本町地区については、当該地区の皆様にとっては、軽食も含めて憩いの場としての要素も大きく、更なるなまわくもの充実、改善を

検討したいと考えています。

問2再質問【富士議員】

町の補助金のみを使つての営業には限度がある。営業というからには、利益をあげるために、客が訪れたいような設備の設置、販売品の種類・数を増やす等、もっと検討する必要があると思うが、いかがか。

【答弁】【産業観光課長】

現在は、出店者からいただく20%の手数料と町の補助金を合わせた形で営業しております。議員のおっしゃるとおり、営業利益を発生させるように品数を増やすなど、関係者と相談しながら内容を詰めていきたいと思ひます。

問3【富士議員】

災害時に避難する際、情報を得ることが非常に大事であるが、地元の青森放送のラジオが聞こえない。何とかならないのか。

【答弁】【総務課長】

現状を青森放送のラジオ局に確認しておりますので、分かり次第議員の皆様方に報告いたします。

問3再質問【富士議員】

青森の放送より北海道の放送のほうがよく聞けるが、電波の感度が青森の50倍だと聞く。経費がかかることではあるが、災害から人命を守るという観点から、外ヶ浜町などと一緒に県や放送局等へ呼びかけてはどうか。

【答弁】【総務課長】

そういった諸々を含めて、現在ラジオ局に確認しておりますので、状況が分かり次第、議員の皆様方に報告いたします。

問4【富士議員】

近年納骨のあり方が見直されており、墓の購入や、永代供養の依頼などの多額の出費をまかなえないため、自宅にお骨を置いたままの方も多いと聞く。このような方々のために、低料金で利用できる合同墓のような施設が将来必要になると思うが、いかがか。

【答弁】【町民福祉課長】

青森市が今年6月から共用を開始している合葬墓のような施設は、今後当町でも必要になってくると思ひます。今すぐというわけではありませんが、当町に見合った規模のお骨の収蔵可能数や使用料、年間維持費などを見きわめ、今後の町の長期計画などに盛り込んで検討していこうと考えています。

青森市の合葬墓

現在はお骨を所持する人しか申し込めませんが、令和3年から満70歳以上の方の生前申込みも受け付けるそうです。



青森市月見野にある合葬墓。右は納骨室

成田 精市 議員



問1…監査委員選出について
問2…逗子地区さく井状況について

問1【成田議員】

町の監査委員は2名であり、代表監査委員には田中裕文氏が選任され、もう1名は通常であれば議員からの選出が望ましいと思うが、考えをお聞かせ願ひたい。

【答弁】【総務課長】

地方自治法の改正により議員から選任しないことができるようになったため、優れた識見を有する者を町民の中から選任することを考えています。

問1再質問【成田議員】

町民から広く選出とい

うことで、議員からは選出しないということではない、というように理解したが、それでよろしいか。

【総務課長】

今定例会に、監査委員設置条例の一部改正を提案しておりますが、この改正は議員から監査委員を設置しないという内容になっていきます。

※「今別町監査委員設置条例の一部を改正する条例」は、一般質問の翌日行われた議案審議において、可否同数による議長裁決で否決となったため、この件についてはまだ解決に至っていません。

問2 【成田議員】

さく井施設の自噴量低下により、冬の融雪量に支障が生じている。今後取水洗浄による揚水量の回復を行う考えはあるのか。

【建設水道課長】

同施設については、現



さく井工事

在自噴できない状態であるため、今年6月に調査を実施し、7月28日に町内会及び施設利用者へ説明会を行っています。原因のひとつとして、埋設管集水部の目詰まり等が考えられるので、水中ポンプによる管内洗浄を実施することになっていきます。

さく井施設って？

井戸を掘削することを「さく井（せき井）」と言います。「鑿」は大工が使うノミのことです。さく井施設とは地下水を汲み上げる施設で、北国では主に融雪（消雪）のために用いられます。

太田 英一 議員



問1…青森北高校今別校舎の扱いについて
問2…新型コロナウイルスの今後の対応について

問1 【太田議員】

- ①県教育委員会及び県からの情報提供はどこまで進んでいるのか。
- ②協議時間、協議事項の内容を今後どのように議会、町民に示すのか。
- ③今別小学校仮設校舎との兼ね合いは。

【教育長】

①県教育委員会からは、青森北高校今別校舎の土地・建物について町として公的に活用するかどうかの意向の有無について回答を求められています。利活用する旨回答した場合に

は、さらに詳しく情報提供があるものと思われま。

【教育課長】

- ②小学校長、PTA、学校評議員で組織する『小学校の教育環境の整備を考える協議会』を2回開催しています。その結果、「青森北高校今別校舎を利活用して、子どもたちが安全で安心して学ぶことができ、教育環境の整備を早期に講じて欲しい」旨、令和2年8月20日、町長・議会議長に要望しているところ。
- ③耐震対策で、昭和43年に増築された校舎が解体されたことに伴い、教室不足解消のため現在の仮設校舎が整備され、平成28年9月から年度更新のリース契約となっています。今後、施設が改善されない場合は、リース契約を毎年更新することになります。

問1再質問 【太田議員】

現在、三厩地区の小中学生の通学困難者がいると聞き及んでいる。学校施設についての議論をするのであれば、外ヶ浜町の関係者とも協議しながら進めていけば良いのではないかと。

【町長】

現状、三厩小学校は複式・3クラスであり、人数的にも今別小学校と一緒に考えても問題ない規模だと思っております。これから外ヶ浜町の関係者とも話し合っていく必要があります。

問2 【太田議員】

- ①コロナ禍に対する、国、県からの各種政策の提示、協議はあるのか。
- ②町財政への負担を避けながらの政策策定は進んでいるのか。

【企画財政課長】

①国の施策である、特別定額給付金事業や、子

育て、保育、医療従事者傷病手当等の事業のほか、地方創生のための、地域の実情にに応じてきめ細かに実施できる国の一時補正予算『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金』、『青森県新型コロナウイルス感染症対応地域経済対策事業費補助金』を活用し、事業を進めているところ。また、『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金』の用途事業については、現在精査中であり、後日議員の皆様へ報告いたします。

② 中小企業などの経営を支援する持続化給付金、入国者へのPCR検査の拡充などの検疫強化等に充てるため、予備費から支出することを決定しています。

本間 闘士 議員



問1…新型コロナウイルス対策について
問2…定例議会中継の一般公開について
問3…今別町内にある公園の管理について

問1 【本間議員】

① 第2波と言える新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今後の具体的な支援策はどのようなか。

② 7月に、全町民に配布した商品券の配布状況をお聞きしたい。

【総務課長】

① 今後の支援策については、現在事業内容について精査中であり、後日議員の皆様へ報告いたします。

② 商品券の配布状況は、9月4日現在で受給対

象者2,531人に対し、2,489人に交付しております。

問1再質問 【本間議員】

前回の定例会の一般質問で「各業種での収入源など見きわめて補填していかなければいけない」との答弁をいただいた。支援策についてはまだ精査中とのことであるが、各業種、取り分けわが町の基幹産業と言える農業、漁業に対する「収入源など見きわめる」調査については、現在行われているのか。

【総務課長】

現在、調査は行われていませんが、支援策を考え精査する過程で、そういった調査も含まれると考えています。

問2 【本間議員】

現在試験配信している定例議会中継の一般公開は、いつ頃を予定しているのかお聞かせ願いたい。

【総務課長】

現在議会中継を放映しているのは役場庁舎、公民館、診療所の3ヶ所であり今後は他の公共施設でも放映を考えていますが、一般公開については現時点では考えていません。

問2再質問 【本間議員】

日中働いている人にとって議会を傍聴するのは難しく、例えば青森県議会やつがる市などで行っている、議会の録画映像を一般家庭でもインターネット視聴できるような方法を試みるのはどうだろうか。近隣町村に先駆けて導入すれば町にとつての宣伝となり、政治に興味を持つ若者も増えると思うが、行政の考えをお聞かせ願いたい。

【総務課長】

現在放映している他の公共施設での配信は考えておりますが、録画等も含む一般公開はまだ考えていません。

問3 【本間議員】

町内にある公園は、現在町でどのように管理しているのかお聞かせ願いたい。

【産業観光課長】

町内には大小含めて10ヶ所程度公園があります。管理方法はさまざまですが、管理し、草刈り等を業者へ委託している公園、国や県により施設整備が町に移管されている公園、草刈り業務等は町内会へ委託、トイレ清掃等衛生管理は町で実施している公園、など管理方法は多岐に渡っています。

問3再質問 【本間議員】

管理方法が違って、草刈や修繕にかかる時間によってばらつきが生じるのは分かるが、公園は子どもたちが遊んだりする場所であるので、親子連れの方々が安心して楽しめるような管理の仕方を求める。そして、町内の公園を見てきたが、遊具が少



自宅で町議会視聴にはまだハードルが多い

なくさびしい感じがする。安全管理の問題はあるが、今後遊具を新しく設置する予定などはあるのか。

答弁 【産業観光課長】

遊具の塗装が剥げていたりといった危険な場所については、簡易な修繕のものは町でできるだけ早急に対応し、ある程度手をかけなければいけないような部分については、県なり国のほうに再度要望していきます。

町の人口の減少に伴い、遊具の数もかなり少なくなつてはおりますが、新たな遊具を設置すると言った計画は今のところありません。



村元地区にあるあすなろ公園。奥の遊具付近が草深い。

小倉 潤二 議員



問1…新型コロナウイルス感染症と避難所対策について

問2…村元地区の防災無線について

問3…奥平部斜路護岸について

問1 【小倉議員】

①可能な限りの避難所の確保が必要となるが、マニュアル等はできているのか。

②通常の避難所とコロナ対策の避難所の色分けはできているのか。

③各地区の避難者を受け入れた場合、どこが満員か、どこへ行けば良いのかなどの指示、事前システムが必要と思うがその対応は。

④各避難所における避難者の健康チェックは誰

が行うのか。

⑤避難所におけるコロナ対策のマニュアル等の作成、感染予防の物資の準備はできているのか。

答弁 【総務課長】

①避難所の開設…地域防災計画を基準に対応しています。

②避難所の色分け…発熱や風邪症状のある方については個室での対応を行っています。

③避難所の人数、誘導、指示等…職員間で随時連絡を取り合い、各避難所へ振り分けをし、満室を避けていきます。

④避難者の健康チェック…保健師及び医療従事者、各避難所配置職員で行います。

⑤対策マニュアル等…新型コロナウイルス対策のマニュアルは作成していませんが、『新型コロナウイルス等対策行動計画』を活用しています。感染予防物資として消毒

液、マスク、防護服等を備蓄しています。

問1再質問 【小倉議員】

三密を避けるために十分なスペースを用意することを考えると、避難所の収容人数が限られ、施設が足りなくなるおそれがある。現在の避難所以外の施設も避難所として活用できる態勢を取っておくべきでは。また、感染症対策をし、各所へ指示を出せる中央避難所のような場所を指定しておくべきではないか。

答弁 【総務課長】

総合体育館は、仕切りをつけた場合80人程度の収容を考えています。避難者の人数が多い場合は、各地区の避難所に連絡をし、収容人数の調整を行います。また、公共施設・各地区の会館等とはほとんど避難場所に指定されており、それ以外の施設は現在のところ避難所としては考えておりませ

ん。そして、すべての避難所で感染対策をし、運用しておりますので、中央指定施設といったことは現在のところ考えていません。

問2 【小倉議員】

一部防災無線が風向き等で聞こえづらいといった苦情があるが、スピーカーの増設、個別受信機

答弁 【総務課長】

現在、防災行政無線デジタル化工事中であり、今後各地区の受信音量を調査し、聞こえづらい地区についてはスピーカーの増設、個別受信機の設置を考えています。

問3 【小倉議員】

現在船揚場として利用している場所のコンクリートがはがれ、危険な状態になっている。県への要望をお願いしたい。

答弁 【建設水道課長】

奥平部地区斜路護岸に



奥平部斜路護岸

については、これまでも県に対して要望を行っておりますが、施設全体に老朽化や塩害によるコンクリート等の劣化が激しく危険であるので、引き続き県に要望してまいります。

問3再質問 【小倉議員】

この場所で万が一誰かが怪我をしたら、責任の所在はどうなるのか。

答弁 【建設水道課長】

こちらでまだ確認していないので、県に要望する際に確認したいと思います。

田中 哲也 議員



問1…3号町営住宅について

問2…眺海の森林ウッドパークについて

問1 【田中議員】

入居している町営住宅の、玄関前や裏の舗装、コンクリート等の整備予定はあるのか。

答弁 【建設水道課長】

町営住宅3号棟の外構工事については、一部地盤改良工事などが完了していますが、現在建築中の4号棟の進捗状況に伴い、順次舗装を含む建物外構工事に着手する予定となっております。

問1再質問 【田中議員】

砂利の状態だと、入居者の除雪の負担が大き

なると思うが、雪が降る前に、舗装及び住宅前の整備は完了するのか。

答弁 【建設水道課長】

出来る限り雪が降る前に整備を完了したいと、現在急ピッチで進めています。

問2 【田中議員】

眺海の森林ウッドパークにあるケビンハウス売

却のお知らせが毎戸配布の際にあったが、購入等の問合せはあったのか。

答弁 【産業観光課長】

ケビンハウスを解体せず移動できないか、木材だけ解体販売できないかなどの問合せ数件ありましたが、8月末現在で、売却契約には至っていません。



兆海の森林にあるケビンハウス。解体・輸送経費の負担が大きくなかなか売却が進まない。

【議員活動】

●産業建設常任委員会

令和2年7月20日産業建設常任委員会の町内視察で、令和3年度末に閉校予定の青森北高等学校今別校舎を全議員、教育長、教育課長とともに訪問しました。



閉校に伴い、県から高等学校の校舎等の利活用について文書で照会があり、それを受けた町の教育委員会から小学校の校舎として利用してはどうかという提案により、現在高校の生徒・教員が使用している、昭和63年に建設され平成26年～27年に改修された校舎部分を視察しました。

教育委員会のプランでは、2階部分を教室として利用し（6教室分）、現在2階にある職員室を1階に移動、校長室・職員室等を1階にまとめ、調理室などの水周り出来る限りそのまま使用し、修繕等の工事を抑えるということでした。

閉校後の校舎を町で利活用するか否かまだ結論は出ていませんが、議員からは2階部分に6教室作るのが可能なのか、1～2年生の低学年児童が登るのには階段の段差の高さ等不向きではないの

か、などの疑問の声もありました。移転、新築いずれにせよ、現在の小学校の老朽化の具合からも、子どもたちが安心して快適に学ぶことが出来る環境を整えたいというのが一致した見解でした。



教室内を視察する議員

●県議長会新人議員研修会

令和2年8月27日、青森市の労働福祉会館で県町村議会議長会主催の新人議員研修会が開催されました。県議長会の石戸会長のあいさつの後、講師である新潟県立大学国際地域学部准教授・田口一博先生による『議員として活躍するために』と題された講演が行われました。効果的な一般質問のための手法や、議会制度の基本など、ご自身も議会職員として勤められた際のエピソードを織り交ぜながら、2時間以上を飽きさせることなく、



講師・田口 一博 准教授

大変分かりやすくなるお話を伺うことができました。

中でも、災害時に議員として事前に備えておくべきこと、実際の現場で議員だからこそできること、というお話の際に、東日本大震災で避難するために渋滞した車の窓をたたいて歩き、住民に車を捨てて避難するよう促し、たくさんの方の命を救いながらも殉職された宮城県女川町の4人の議員の話が印象的でした。議員の原点は「住民のために何が出来るか」であるため、強く思う研修でありました。

本間 闘士



研修を受ける本間議員

●「避難所における感染症防止」実証検証

令和2年8月31日、感染症が蔓延する中、大雨や地震などが発生することを想定して一般財団法人レジリエンスジャパン推進協議会によって立ち上げられた「STOP感染症 先進ソリユーション普及・促進WG（ワーキング・グループ）」の活動の一環として、いまべつ総合体育館にて『避難所における感染症防止』実証検証が行われました。



※一般財団法人レジリエンスジャパン推進協議会

事前防災・減災の考えに基づき、「強くしてしなやかな国」をつくるための、「国土強靱化（ナショナル・レジリエンス）」に関する総合的な施策づくりや、その推進に寄与し、出来るだけ多くの国民に向けて「国土強靱化」の理解を促進していくことを目標として平成26年に設立された団体。

※ソリユーション

Ⅱ問題解決



「STOP感染症 先進ソリューション普及・促進WG」は、令和元年度に開催予定だった東京オリンピックなど多くの人々が集まることを想定して立ち上げられた「STOP感染症2020戦略会議」と、地震や洪水など大規模災害時の避難生活を想定した「災害関連死ゼロ研究会」の二つのワーキング・グループを合同して立ち上げられました。

このたびの実証検証は、全国から自治体を2ヶ所選んで開催されることとなっており、今回今別町が選ばれたものです。

今別町は高齢化率54%、県内でも最も高齢化が進んだ町であり、今後の日本のモデルケースとなるという考えから、開催地として選ばれました。また、青函トンネルの本州側入り口という立地から、地震等の際の青

函トンネル内での事故発生時、救援・救助の際、前線基地となるという意味合いもあります。

いまべつ総合体育館は、北海道新幹線駅前にある「道の駅いまべつ」と一体的な利活用による、防災機能を持つ「重点道の駅」の指定をめざす予定でもあり、この実証検証により、全国の道の駅の防災拠点化を促進するメッセージの発信拠点にもなる考えられます。



健康チェックのための最新機器



感染症対策の屋内避難用テント



仕切りのついたダンボールベッド



今回は、新型コロナウイルス感染症が蔓延の中、千島海溝で震度6の地震が発生したという想定における検証、という内容での開催となり、多くの町民皆様方とともに議員全員も参加し、最新の物資や機器といった先進ソリューションを体験しました。

議会の動き 2年7月1日～2年10月31日

7月

7月9日 県下町村議会議員研修会
 15日 産業建設常任委員会町内視察（サーモン養殖場）
 17日 例月出納検査
 20日 行政説明会
 20日 産業建設常任委員会（青森北高校今別校舎建物視察）
 20日 決算監査
 27日 議会広報委員会

8月

8月7日 東郡議長会事務局長会議
 20日 例月出納検査
 27日 県議長会新人議員研修会
 31日 避難所における感染症防止実証検証

9月

9月2日 国民健康保険運営協議会
 4日 健康づくり推進協議会
 7日 議会運営委員会
 14日 第460回9月定例会
 23日 例月出納検査
 28日 第461回9月臨時会
 30日 青森地域広域事務組合議会定例会
 東郡議長会役員・事務局長会議

10月

10月8日 東郡議長会正副議長視察研修
 15日 広域消防今別分署開署式
 20日 例月出納検査
 22日 県議長会正副議長・事務局長研修会
 23日 行政説明会（コロナ対応県補助金事業について）
 27日 議会広報委員会
 28日 定期監査



行政説明会（第二次コロナ対応地方創生臨時交付金事業について他）

議会を傍聴しませんか

町の動きを知るよい機会です。多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化の一つです。みなさんの傍聴をお待ちしております。

※傍聴される方へお願い

本会議中の録音、写真撮影は今別町議会傍聴人規則第9条により禁止されています。
 ご協力のほどよろしくお願いします。

（詳しくは 議会事務局まで）

TEL 0174-35-2001

編集後記

秋から冬へと寒さが厳しくなる今日この頃、町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。
 全国で新型コロナウイルス感染症の終息が未だ見えない中、各種イベントが中止となり、町民の皆様には多大なるストレスを感じておられますこととお察し申し上げます。

新型コロナウイルスの終息を願いつつ、これからの町のイベント・祭り等を、また町民の皆様と一緒に出来ることを楽しみにしております。それまで、なにとぞしばらくのご辛抱をお願いしたいと思います。

コロナ禍という前代未聞の災厄に見舞われる中、議会も一新され、はや半年が過ぎようとしております。議員一同、今一度気を引き締め、町民の皆様方に寄り添い、町の経済の回復・発展に努めていく所存です。町民の皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。

寒さが厳しい折、お体には十分気をつけてお過ごし下さい。

令和二年十一月

議会広報委員

小倉 潤二

議会広報委員会

委員長…本間 闘士
 副委員長…太田 英一
 委員…小倉 潤二